

取組概要

蒲江翔南学年では、生活科・総合的な学習の時間の研究推進連携校として、地域の教育資源を活用した生活科・総合的な学習の時間の実践に取り組んでいる。取組に当たっては、研究指定校である佐伯市立渡町台小学校と連携しながら、授業づくり・単元構想等に関する研修を計画的に実施している。

工夫・ポイント

- ◆研究指定校（渡町台小学校）の研究主任を招聘し、「単元づくり・授業づくり」の研修を実施。地域の教育資源を活用するため、職員全員で地域のひと・もの・ことについてのウェビングマップを作成し、単元構想に活かす。
- ◆生活科・総合的な学習の時間に係る動画教材を活用（NHK for School「ドスルコスル」）。探究的に学ぶ子どもの姿をイメージする。

動画資料の活用（NHK for School「ドスルコスル」）



研修前に「どうする編」を視聴し、現代社会の課題について確認
「こうする編」を視聴し、探究的に学ぶ子どもの姿から実践イメージをもつ

武田指導教諭（渡町台小学校）の講義



単元はあるものではなく「創る」ものということについて、具体的な事例をもとに説明

蒲江の「ひと・もの・こと」について、複数の資料等から拡散的に出し合う

